よりよい保育環境をめざして

～再編検討会と意見を聞く会の報告～

2月号でお知らせをしていた保育所再編検討会の報告が2月10日にまとまったことを受け、町内3か所で「保育所再編について意見を聞く会」を開きました。

保育所再編検討会では…

昨年10月20日に保育所再編検討会を立ち上げて以来、保育所視察を行いながら各地区で5回の協議を行い、検討会での報告内容がまとまりました。

〈中山地区〉
○保育所数について
・3保育所を統合し、拠点保育所を新築
○拠点保育所の位置
・中山小学校から、ふるさとフォーラムなかやまの間

〈名和地区〉
○保育所数について
・4保育所のうち3保育所を廃止し、拠点保育所を新築。1保育所を残す
○拠点保育所の位置（2案）
・名和小学校周辺。光徳保育所を残す
・旧庄内小学校周辺。光徳保育所を残す

〈大山地区〉
○保育所数について
・所子保育所と高麗保育所を統合し、拠点保育所を新築。大山保育所を残す
○拠点保育所の位置（2案）
・旧所子小学校跡地
・大山支所駐車場南側

※拠点保育所とは、各保育所に分散している乳児保育や延長保育等を一元化するとともに、子育て相談等、子育て支援のサービスも総合的に行う施設をイメージしています。

この検討会では、拠点となる保育所の建築・保育内容等についても協議がなされました。

各地区での主な協議結果を、次のとおりまとめました。

○建築内容
・土地、建物、駐車場ともに充分なスペースの確保
・図書室の設置
・ランチルームの設置
・バリアフリー
・クーラー、床暖房の設置
・トイレの数、種類の充実
・園庭の芝生化など
○保育内容
・同年齢を2クラスに分けるゆとりある保育
・人権を大切にする保育
・2か月からの乳児受け入れ
・病後児保育の実施
・祝祭日等の開所
・完全給食の実施
・看護師の常時配置など
○その他
・町有地の活用
・保育士の意見を取り入れた設計内容
・安全な場所での建築
・園児バスの導入など

再編検討会が行われた期間、メンバーである保育所保護者代表は、保護者会やアンケートの実施を通して、意見の集約に努められました。

意見を聞く会では…

先ほどの各地区での協議結果をもとに、2月22日に保健福祉センターなわ、24日に中山生活想像館、25日に大山公民館で「保育所再編について意見を聞く会」を開きました。

次にそれぞれの会で出た意見をお知らせします。

〈中山地区〉 参加者35人
・上中山保育所を存続すべき
・中山地区だけがなぜひとつになるのか。せめて2保育所にしてほしい
・保育所数が減るのは反対だが、保護者がそれでよければいい
・今ある施設を活用すべき
・少子化の流れは変わらないので、1保育所になっても仕方ない。そのぶん、サービスをよくすべき
・1保育所にすれば、ますます少子化に拍車がかかりそう
・保育環境は、子どもの目線で考えるべき

〈名和地区〉 参加者34人
・将来的にひとつになる可能性があるので、拠点保育所は真ん中がよい
・新しく建てたところで子どもたちは何ができるか、子ども中心で考えて欲しい
・同じつくるなら、検討会の協議内容をすべて入れてつくるべき
・園児バスを導入するのは困難ではないか

〈大山地区〉 参加者42人
・名和、大山地区も保育所を1か所にしてはどうか
・統合すると保護者のアクセスも考える必要があり、広い場所に建てるべき
・保育所を小学校の近くにすると送迎に便利
・150人近い子どもを1か所で保育すべきか疑問
・保育時間、病後児保育、学童保育など、子育て支援としてぜひしてほしい
・園児バスを検討してほしい
・ゆとりある施設を建てるべき

▲ 大山地区の意見を聞く会

今後の予定は…

保育所再編検討会の報告と「保育所再編について意見を聞く会」で出された意見を参考に、教育委員会で保育所数や拠点保育所の建設位置等について一定の方向を出します。

その後に、町長部局や議会との協議を行いながら、最終的な方針を決定していく予定にしています。